



厚生労働省北海道労働局発表
平成31年3月14日

担当

厚生労働省
北海道労働局雇用環境・均等部指導課
課長 八島 寿春
副主任雇用環境改善・均等推進指導官
後藤 勝利
代表電話 011(709)2311 (内線 3577)
直通電話 011(709)2715

報道関係者各位

えるぼし認定企業・くるみん認定企業 が増えています！

～認定通知書交付式を3月20日（水）北海道労働局にて開催～

北海道労働局（局長 ふくし わたる 福士 亘）は、女性の活躍推進に関する状況が優良であるとして、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく「えるぼし認定」企業に、次の二社を決定しました。

さらに、行動計画に定めた目標を達成するなど一定の要件を満たした子育てサポート企業として、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」企業に、次の一社を認定しました。

これにより、道内の「えるぼし認定企業」は14社に、「くるみん認定企業」は40社となり、女性の活躍推進企業及び子育てサポート企業が増加しています。

なお、認定通知書交付式を次のとおり行います。

I えるぼし認定

公益財団法人札幌市公園緑化協会

所在地 : 札幌市
認定段階 : 3
認定年月 : 平成31年2月
従業員数 : 169名(女性81名)



キャリアバンク株式会社

所在地 : 札幌市
認定段階 : 2
認定年月 : 平成31年2月
従業員数 : 1,068名(女性901名)



II くるみん認定

ビー・ユー・ジーDMG森精機株式会社

所在地 : 札幌市
認定回数 : 1
認定年月 : 平成31年3月
従業員数 : 168名



III 認定通知書交付式

日時 : 平成31年3月20日(水) 午後2時～

場所 : 北海道労働局 局長室

(札幌市北区北8条西2丁目1番1号 札幌第一合同庁舎9階)

※当日の取材は、北海道労働局雇用環境・均等部指導課 後藤までご連絡ください。
(電話 : 011-709-2715)

〈添付資料〉

- ・「公益財団法人札幌市公園緑化協会」における取組概要 (えるぼし認定)
- ・「キャリアバンク株式会社」における取組概要 (えるぼし認定)
- ・えるぼし認定基準 (概要)
- ・「ビー・ユー・ジーDMG森精機株式会社」における取組概要 (くるみん認定)
- ・くるみん認定基準 (概要)
- ・北海道内のえるぼし認定企業一覧
- ・北海道内のプラチナくるみん・くるみん認定企業一覧

公益財団法人札幌市公園緑化協会における取組概要

(えるぼし認定)

平成30年12月26日から平成35年3月31日までの間の行動計画を策定して、①管理職及び管理職候補者に占める女性の割合を20%に増加させる、②男女問わず仕事と家庭の両立可能な環境を整備するとの目標に取り組み、次の認定基準を満たしました。

- ・ 認定基準① 採用における競争倍率
女性 6.83倍 ・ 男性 10.40倍
- ・ 認定基準② 継続就業
女性 11.36年 ・ 男性 11.45年
- ・ 認定基準④ 管理職比率
直近の事業年度における管理職に占める女性労働者の割合
→ 11.1% (基準：サービス業8.8%以上)
- ・ 認定基準⑤ 多様なキャリアコース (直近3事業年度)
おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用 → 1人
- ・ 行動計画の取組
管理職層の意識 (マネジメント) 改革
管理職に対するワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発
ハラスメント防止のための仕組みづくり

キャリアバンク株式会社における取組概要

(えるぼし認定)

平成28年4月1日から平成31年1月31日までの間の行動計画を策定して、管理職 (課長職以上) に占める女性の割合を20%にするとの目標に取り組み、次の認定基準を満たしました。

- ・ 認定基準② 継続就業
女性 8.36年 ・ 男性 7.84年
- ・ 認定基準④ 管理職比率
直近の事業年度における管理職に占める女労働者の割合
→ 25% (基準：サービス業8.8%以上)
- ・ 認定基準⑤ 多様なキャリアコース (直近3事業年度)
女性の通常労働者 (正社員) への転換 → 36人
女性のキャリアアップに資するような雇用管理区分間の転換
→ 23人
- ・ 行動計画の取組
女性社員を対象として管理職育成 (ビジネス志向醸成等) を目標とした研修の実施
人事評価、昇格基準について見直しを図る

えるぼし認定基準（概要）

- ・ 認定基準① **採用（競争倍率）**
男女別の採用における競争倍率（応募者数／採用者数）が同程度であること。
- ・ 認定基準② **継続就業**
「女性労働者の平均継続勤務年数÷男性労働者の平均継続勤務年数」が雇用管理区分ごとにそれぞれ7割以上であること。
- ・ 認定基準③ **労働時間等の働き方**
雇用管理区分ごとの労働者の法定時間外労働及び休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとに全て45時間未満であること。
- ・ 認定基準④ **管理職比率**
管理職に占める女性労働者の割合が別に定める産業ごとの平均値以上であること。
- ・ 認定基準⑤ **多様なキャリアコース**（大企業は2項目以上、中小企業は1項目以上の実績を有すること）
 - A 女性の非正社員から正社員への転換（非正社員には、派遣労働者を含む）
 - B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換
 - C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用
 - D おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用

ビー・ユー・ジーDMG森精機株式会社における取組概要

(くるみん認定)

1 行動計画期間

平成27年4月1日 ～ 平成30年3月31日

2 取組概要

平成30年3月末までに、有給扱いの休暇の年間平均取得日数を20日に増加する。(有休付与日数が20日未満の場合は、付与日数を目標日数とする。)

3 取組実績

- ・認定基準③ 半年ごとに年休取得状況の公表を行い、かつ年次有給休暇の計画的付与制度導入に関する労使協定を締結し、平成29年実績として、期初の平均付与日数18.3日に対し、年間平均取得日数18.8日を達成した。(達成率：103%)
- ・認定基準⑤ 計画期間内に、子の看護休暇を取得した男性労働者が8名いる。
- ・認定基準⑥ 計画期間内に出産した女性労働者に対する、育児休業等取得割合が100%(2名)である。
- ・認定基準⑨ 在宅勤務制度実施要領を定め、1名の利用実績がある。

くるみん認定基準 (概要)

- ・認定基準① 雇用環境の整備について、行動計画策定指針に照らし適切な一般事業主行動計画を策定したこと。
 - ・認定基準② 行動計画の計画期間が、2年以上5年以下であること。
 - ・認定基準③ 策定した行動計画を実施し、計画に定めた目標を達成したこと。
 - ・認定基準⑤ (※特例)
計画期間内に男性の育児休業等取得者または企業独自の育児を目的とした休暇制度を利用した者がいない場合、次に該当すること。
 - ・ 計画期間内に、子の看護休暇を取得した男性労働者がいること。
(1歳に満たない子のために利用した場合を除く)
 - ・認定基準⑥ 計画期間において、女性労働者の育児休業等取得率が、75%以上であること。
 - ・認定基準⑦ 3歳から小学校就学前の子を育てる労働者について、「育児休業に関する制度、所定外労働の制限に関する制度、所定労働時間の短縮措置又は始業時刻変更等の措置に準ずる制度」を講じていること。
 - ・認定基準⑨ 次のア～ウのいずれかの措置について、成果に関する具体的な目標を定めて実施していること。
 - ア 所定外労働の削減のための措置
 - イ 年次有給休暇の取得の促進のための措置
 - ウ 短時間正社員制度、在宅勤務、テレワークその他の働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備のための措置
- (※ 従業員300人以下の企業の場合、認定基準⑤及び⑥については特例があります。)



北海道内の「えるぼし認定」企業一覧

【平成31年3月10日現在】

	認定企業名	段階	所在地	認定年月
1	キャリアバンク 株式会社	★★	札幌市	平成31年2月
2	公益財団法人 札幌市公園緑化協会	★★★★	札幌市	平成31年2月
3	北電興業 株式会社	★★	札幌市	平成30年8月
4	医療法人 喬成会	★★★★	石狩市	平成30年3月
5	株式会社 ドコモCS北海道	★★	札幌市	平成30年3月
6	株式会社 アインファーマシーズ	★★★★	札幌市	平成30年3月
7	フュージョン 株式会社	★★★★	札幌市	平成30年3月
8	株式会社 ファーストコネクト	★★★★	札幌市	平成29年12月
9	日興美装工業 株式会社	★★★★	札幌市	平成29年12月
10	北海道テレビ放送 株式会社	★★★★	札幌市	平成29年11月
11	株式会社 サッポロドラッグストアー	★★★★	札幌市	平成29年2月
12	マックスバリュ北海道 株式会社	★★	札幌市	平成28年10月
13	イオン北海道 株式会社	★★★★	札幌市	平成28年7月
14	株式会社 北洋銀行	★★★★	札幌市	平成28年4月

※ 最近の認定を受けた企業から順に記載しています。



北海道内のプラチナくるみん認定企業一覧

【平成31年2月28日現在】

	認定企業名	所在地	特例認定年
1	株式会社 北洋銀行	札幌市	2018年
2	ホシザキ北海道 株式会社	札幌市	2017年

最近の認定を受けた企業から順に記載しています。
マントの色は13色から選べます。



北海道内のくるみん認定企業一覧

【平成31年3月10日現在】

	認定企業名	認定回数	所在地	認定年
1	ビー・ユー・ジーDMG森精機 株式会社	1	札幌市	2019年
2	株式会社 HDC	1	札幌市	2018年
3	SCSK北海道 株式会社	1	札幌市	2018年
4	マックスバリュ北海道 株式会社	1	札幌市	2018年
5	株式会社 ニトリ	1	札幌市	2018年
6	株式会社 NTT東日本-北海道	2	札幌市	2018年・2009年
7	北電興業 株式会社	1	札幌市	2017年
8	イオン北海道 株式会社	1	札幌市	2017年
9	株式会社 ドコモCS北海道	1	札幌市	2017年
10	株式会社 ナスカコンピュータ	1	札幌市	2017年

	認定企業名	認定回数	所在地	認定年
11	社会福祉法人 札幌報恩会	1	札幌市	2017年
12	社会福祉法人 光寿会	1	帯広市	2017年
13	医療法人社団 五稜会病院	2	札幌市	2016年・2012年
14	北海道総合通信網 株式会社	1	札幌市	2016年
15	医療法人社団 函館脳神経外科	1	函館市	2016年
16	株式会社 アインファーマシーズ	1	札幌市	2015年
17	北海道ガス 株式会社	1	札幌市	2015年
18	国立大学法人 旭川医科大学	1	旭川市	2015年
19	医療法人 喬成会	1	石狩市	2015年
20	北海道電力 株式会社	1	札幌市	2015年
21	日本アクセス北海道 株式会社	1	札幌市	2015年
22	医療法人社団 愛心館	1	札幌市	2015年
23	社会医療法人医仁会 中村記念病院	1	札幌市	2015年
24	医療法人社団 博愛会	1	帯広市	2015年
25	扶洋薬品 株式会社	1	札幌市	2015年
26	株式会社 フヨウサキナ	1	札幌市	2015年
27	日本アイビーエム・ソリューション・サービス 株式会社	3	札幌市	2015年 2012年・2008年
28	株式会社 北洋銀行	3	札幌市	2015年 2013年・2007年
29	社会福祉法人 北海道療育園	1	旭川市	2014年
30	社会福祉法人 真宗協会	1	帯広市	2014年
31	ホンザキ北海道 株式会社	1	札幌市	2014年
32	国立大学法人 北海道大学	1	札幌市	2014年
33	医療法人 オホーツク勤労者医療協会	1	北見市	2014年
34	株式会社 アレフ	1	札幌市	2012年

	認定企業名	認定回数	所在地	認定年
35	S O C 株式会社	1	札幌市	2012年
36	北海道テレビ放送 株式会社	1	札幌市	2012年
37	株式会社 N T T ネクシア	1	札幌市	2008年
38	六花亭製菓 株式会社	1	帯広市	2007年
39	医療法人社団慶友会 吉田病院	1	旭川市	2007年
40	公益社団法人 北海道勤労者医療協会	1	札幌市	2007年

北海道労働局でくるみん認定した企業数は「40社」です。本表は、認定年度順に記載しています。
また、全国の認定企業は厚生労働省のホームページをご覧ください。掲載のくるみん認定マークは一例です。